

平成24年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月6日

上場取引所 大

上場会社名 カネコ種苗株式会社
 コード番号 1376 URL <http://www.kanekoseeds.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年1月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 金子 正明
 (氏名) 長谷 浩克
 配当支払開始予定日

TEL 027-251-1619
 平成24年2月16日

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年5月期第2四半期の連結業績(平成23年6月1日～平成23年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第2四半期	22,152	△3.1	303	△32.5	326	△29.5	170	△35.8
23年5月期第2四半期	22,849	21.0	449	73.8	462	76.8	265	97.6

(注) 包括利益 24年5月期第2四半期 155百万円 (△40.5%) 23年5月期第2四半期 261百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第2四半期	14.65	—
23年5月期第2四半期	22.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第2四半期	28,812		11,777			40.6
23年5月期	36,481		11,761			32.0

(参考) 自己資本 24年5月期第2四半期 11,688百万円 23年5月期 11,686百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	9.00	—	12.00	21.00
24年5月期	—	9.00	—	—	—
24年5月期(予想)	—	—	—	12.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年5月期の連結業績予想(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,500	0.8	1,600	△7.7	1,650	△7.6	870	△12.9	74.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
 また、個別業績予想につきましても、直近に公表されている業績予想からの修正を行っております。連結業績予想の詳細と同様、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年5月期2Q	11,772,626 株	23年5月期	11,772,626 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年5月期2Q	112,177 株	23年5月期	111,908 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年5月期2Q	11,660,604 株	23年5月期2Q	11,660,920 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内外の様々なマイナス要因の影響により引続き厳しい状況となりました。東日本大震災と原発事故及びそれに伴う電力供給の制約、回復しない雇用情勢、欧州の政府債務危機などを背景とした海外景気の下振れや円高、タイの大洪水により製造業を中心に国内企業にも多大な損害がもたらされたこと等であります。

また、国内農業の状況は、農業従事者の平均年齢が65歳を上回るほどの高齢化や食料自給率の低迷等に加え、東日本大震災と原発事故が、農地・農業用施設へ損傷や放射能汚染等の直接的な損害に加え農産物への風評被害を発生させ、さらにTPP問題等、圧迫あるいは不透明要因が多く存在しています。

こうしたなか、当社の業績は、売上高221億52百万円で前年同四半期比6億97百万円（3.1%）減となり、利益面でも、営業利益3億3百万円で前年同四半期比1億45百万円（32.5%）減、経常利益3億26百万円で前年同四半期比1億36百万円（29.5%）減、四半期純利益1億70百万円で前年同四半期比95百万円（35.8%）減となりました。

セグメントの概況は以下のとおりであります。

種苗事業

種苗事業においては、タマネギ種子が天候不順による生産の不調から販売可能数量が確保できず売上減となったほか、公共工事需要の低迷により緑化工事用種苗の販売が減少したことなどから、売上高28億75百万円で前年同四半期比5.8%の減収となりました。

花き事業

花き事業においては、当社品種の優位性が認められ営利栽培農家向けトルコギキョウ種苗・スターチス苗の販売が増加したものの、消費低迷の影響等からホームユース向けの園芸用品の販売が減少し、売上高39億29百万円で前年同四半期比8.0%の減収となりました。

農材事業

主要取扱商品の農薬は、秋の病害虫の発生が減少したことに加え、放射能問題とそれに伴う風評被害等の影響により農家の購買意欲が減退したこと、また、秋の早期予約納品の来春へのずれ込み等により、売上高96億49百万円で前年同四半期比3.7%の減収となりました。

施設材事業

施設材事業においては、農家の設備投資意欲の減退に伴い、養液栽培プラントや農業用ハウスの完工売上高は減少したものの、ここ2～3年取組んできた営業体制の拡充によるきめ細かな営業が売上増進に貢献したことに加え、台風被害による農業資材の更新需要等に支えられ、売上高55億79百万円で前年同四半期比3.2%の増収となりました。

造園事業

売上高1億19百万円で前年同四半期比増収となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

（財政状態の変動状況）

当第2四半期連結会計期間末における「資産の部」の残高は、288億12百万円となり、前連結会計年度末と比較して76億69百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金と商品の減少によるものであります。

また「負債の部」の残高は、170億34百万円となり、前連結会計年度末と比較して76億84百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金の減少によるものであります。

「純資産の部」の残高は、117億77百万円で前連結会計年度末と比較して微増となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は21億36百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億69百万円増加いたしました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に仕入債務の減少額が、売上債権の減少額及びたな卸資産の減少額を上回ったことにより、資金は13億95百万円減少（前年同四半期比32.1%減）いたしました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に短期借入金の純増により、資金は18億65百万円増加（前年同四半期比0.1%増）いたしました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、引続き原発事故のマイナス影響が懸念されるものの、エダマメやカボチャ等の野菜種子の伸長が見込まれるなど、下半期においては前期をやや上回る業績推移を見込んでおります。しかしながら、前頁の状況で上半期が減収減益になったことを勘案して、平成23年7月14日の平成23年5月期決算短信で公表いたしました前回予想を、下表のとおり変更いたします。

連結業績予想（通期）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	52,500	1,800	1,850	1,050	90.05円
今回修正予想（B）	51,500	1,600	1,650	870	74.61円
増減額（B－A）	△1,000	△200	△200	△180	－
増減率（％）	△1.9	△11.1	△10.8	△17.1	－
（ご参考）前期実績 （平成23年5月期）	51,072	1,733	1,785	998	85.61円

個別業績予想（通期）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	51,000	1,740	1,000	85.76円
今回修正予想（B）	50,200	1,600	850	72.90円
増減額（B－A）	△800	△140	△150	－
増減率（％）	△1.6	△8.0	△15.0	－
（ご参考）前期実績 （平成23年5月期）	49,702	1,694	971	83.29円

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,154,767	2,499,687
受取手形及び売掛金	19,846,774	12,500,623
商品	5,225,373	4,343,620
その他	1,509,499	1,701,346
貸倒引当金	△82,312	△56,346
流動資産合計	28,654,102	20,988,932
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,150,042	4,150,042
その他（純額）	1,847,850	1,900,080
有形固定資産合計	5,997,892	6,050,123
無形固定資産		
投資その他の資産	136,891	125,339
その他	1,763,929	1,663,069
貸倒引当金	△71,370	△15,063
投資その他の資産合計	1,692,559	1,648,006
固定資産合計	7,827,343	7,823,468
資産合計	36,481,445	28,812,401
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,550,125	10,165,341
短期借入金	2,235,000	4,245,000
未払法人税等	356,493	146,180
その他	1,249,303	1,156,004
流動負債合計	23,390,922	15,712,526
固定負債		
退職給付引当金	1,017,302	1,026,239
役員退職慰労引当金	222,230	201,530
その他	89,050	94,465
固定負債合計	1,328,582	1,322,234
負債合計	24,719,504	17,034,761
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,491,267	1,491,267
資本剰余金	1,752,037	1,752,037
利益剰余金	8,435,081	8,465,953
自己株式	△65,968	△66,163
株主資本合計	11,612,417	11,643,095
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	74,392	45,338
その他の包括利益累計額合計	74,392	45,338
少数株主持分	75,130	89,206
純資産合計	11,761,940	11,777,640
負債純資産合計	36,481,445	28,812,401

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)
売上高	22,849,562	22,152,545
売上原価	19,120,264	18,612,653
売上総利益	3,729,297	3,539,892
販売費及び一般管理費	3,280,063	3,236,639
営業利益	449,234	303,252
営業外収益		
受取配当金	12,807	11,119
受取家賃	25,528	26,786
その他	11,953	6,915
営業外収益合計	50,289	44,821
営業外費用		
支払利息	18,721	18,308
投資事業組合運用損 為替差損	6,777	1,113
その他	11,412	2,538
その他	29	7
営業外費用合計	36,939	21,968
経常利益	462,583	326,105
特別利益		
投資有価証券売却益	—	581
貸倒引当金戻入額	32,943	—
特別利益合計	32,943	581
特別損失		
投資有価証券売却損	—	2,256
投資有価証券評価損	—	5,148
その他	613	939
特別損失合計	613	8,344
税金等調整前四半期純利益	494,914	318,342
法人税等	206,368	133,428
少数株主損益調整前四半期純利益	288,545	184,913
少数株主利益	22,664	14,112
四半期純利益	265,880	170,800

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	288,545	184,913
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26,547	△29,090
その他の包括利益合計	△26,547	△29,090
四半期包括利益	261,998	155,822
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	239,385	141,746
少数株主に係る四半期包括利益	22,613	14,076

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	494,914	318,342
減価償却費	94,514	103,593
売上債権の増減額(△は増加)	7,179,855	7,366,587
たな卸資産の増減額(△は増加)	404,255	828,162
仕入債務の増減額(△は減少)	△9,464,484	△9,696,848
その他	△367,253	14,147
小計	△1,658,198	△1,066,015
法人税等の支払額	△388,435	△320,368
その他	△7,009	△8,858
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,053,643	△1,395,241
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△69,540	△135,152
投資有価証券の売却による収入	—	7,575
その他	5,420	26,939
投資活動によるキャッシュ・フロー	△64,120	△100,637
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,010,000	2,010,000
配当金の支払額	△137,611	△138,889
その他	△7,708	△5,311
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,864,679	1,865,798
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△253,083	369,919
現金及び現金同等物の期首残高	2,352,426	1,766,267
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,099,343	2,136,187

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成22年6月1日 至平成22年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	種苗 事業	花き 事業	農材 事業	施設材 事業	造園 事業	合計
売上高						
外部顧客への売上高	3,053,613	4,269,353	10,017,235	5,408,229	101,132	22,849,562
セグメント間の内部売上高 又は振替高	18,079	125	272	10,639	—	29,115
計	3,071,692	4,269,478	10,017,507	5,418,868	101,132	22,878,677
セグメント利益又は損失（△）	509,478	△44,092	183,925	196,424	△10,282	835,453

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	835,453
全社費用（注）	△386,219
四半期連結損益計算書の営業利益	449,234

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成23年6月1日 至平成23年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	種苗 事業	花き 事業	農材 事業	施設材 事業	造園 事業	合計
売上高						
外部顧客への売上高	2,875,202	3,929,411	9,649,171	5,579,583	119,178	22,152,545
セグメント間の内部売上高 又は振替高	17,073	31	642	9,583	—	27,329
計	2,892,275	3,929,442	9,649,813	5,589,166	119,178	22,179,874
セグメント利益又は損失（△）	384,681	△60,904	146,618	216,211	△3,574	683,032

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	683,032
全社費用（注）	△379,780
四半期連結損益計算書の営業利益	303,252

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。